

スポーツ振興くじ助成事業の紹介

神崎町では、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成事業（地方公共団体スポーツ活動助成）を活用し、「第5回神崎発酵マラソン」を実施しました。

スポーツ振興くじ助成事業は、スポーツくじ（toto・BIG）の販売による収益を財源として、地域におけるスポーツ活動の推進やスポーツ環境の充実を支援する制度です。

本大会では、この助成金を活用し、大会運営に必要な経費の一部に充当することで、安全で円滑な大会運営を行うことができました。今後もスポーツを通じた健康づくりや地域の活性化を推進し、誰もがスポーツに親しめる環境づくりに取り組んでまいります。

助成内容

助成区分 地方公共団体スポーツ活動助成

事業名 第5回神崎発酵マラソン大会

助成金額 500万円

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

第5回発酵マラソン活用例

スポーツ振興くじ助成金を活用し、大会運営や安全対策、参加者サービスの充実を図りました。第5回大会では、会場内の休憩 TENT を増設し、ランナーや応援に訪れた方が快適に過ごせる環境を整備するとともに、出店ブースを拡充し、大会会場のにぎわいづくりを進めました。

また、エイドステーションでは、いぶりがっこや濱納豆、冷や汁、町内産の甘酒、酒蔵の仕込み水など、神崎町ならではの発酵食品を提供し、多くのランナーから好評をいただきました。

これらの取組により、第5回大会は過去最多となる 2,638 人がエントリーし、2,373 人が出走するなど、多くのランナーに神崎町の魅力を感じていただく大会となりました。

